

東北地方太平洋沖地震で被災されました方々、関係者の皆様に、  
謹んでお見舞い申し上げます。  
一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

## ○調布の水について:

調布市の水道水は、朝霞浄水場(埼玉県)と小作浄水場(羽村市)からの水が、東村山浄水場を經由して送られ、調布市の地下水をブレンド(平成21年度は約3割)して供給されています。(調布市の公式ホームページより)

調布市民放送局の番組でも取り上げました。是非ご覧ください。(2007年6月、2008年1月放送分)  
放射能数値につきましては、引き続き、政府の発表にご注意ください。

## ○節電について:

日本も少し前まで、昼間は、電気をつけませんでした。エアコンもありませんでした。買い物も朝から買い出し、夕方までには終えて・・・等々 これは、遠い昔の話ではありません。確かに便利にはなりましたが、もう一度考え直す必要があるようです。

## ♪東日本大震災を海の向こうから見て～

3月11日、多くの犠牲者を出した東日本大震災が起こったそのとき、私は、三週間のバケーションを米国で過ごしていた。

すべてのチャンネルで映し出される津波の脅威を信じられない思いで見っていた。来る日も来る日も、町ごと津波にさらわれた被災地を、家を家族を失って立ち尽くす人々を、そして、福島第一原発を映し出し、その恐怖と悲惨さを朝から晩まで訴える。現地メディアとNHKの放送を流すテレビジャパンを交互に見ながら、映像や報道の違いに国民性を感じた。

映像に関しては、津波の脅威も、逃げまどう人々も、必死に救助に当たる自衛隊もすべてアップで迫るアメリカメディア。よりリアルであり人に焦点が当てられ、緊迫感がダイレクトに伝わってくる。一方、日本の放送は、全体を捉えていて、映画の一シーンのような感じで現実をオブラートで包んだような、当事者でありながら遠くからみているような映像に思われた。

「危機感」に関しての両国の温度差が見られたように思う。それは、原発事故の報道の違いにも歴然と表れたのは周知のことだろう。

どちらがよいか? アメリカの放送をみれば、早い退避行動ができるかもしれないが、パニックに陥るかもしれない。日本の放送をみれば、冷静に行動できるかもしれないが、逃げ遅れる心配が出てくる。

好むと好まざるとにかかわらず、流れ出てくる情報を、どのように自分の中で消化し、知識として蓄積し、それを基に行動できるかが、一人一人の鍵となるであろうと思われた。

今回の休暇中、宇宙飛行士の若田光一さんにお会いしてお話する機会があり、その話の中にその鍵となるヒントをいただけた思いがした。

「宇宙は、今騒がれている放射能の何倍もの放射能があり、私なんかバンバン浴びているわけですよ。でもね、それで癌になって死ぬ確率と、シャトルの事故で死ぬ確率をくらべたら、シャトル事故のほうが高いわけです。でも、私は宇宙に行きたいのです。」(chun)

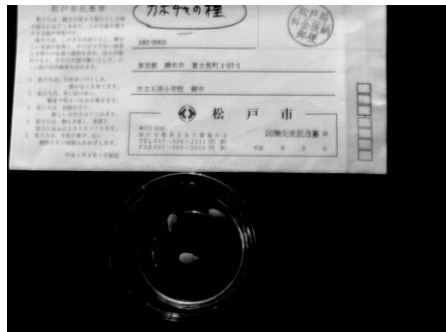
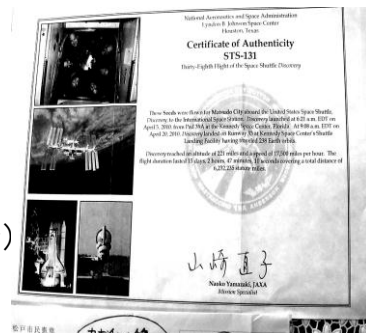
★ご意見・ご感想をお寄せください!!

★大募集◎番組制作メンバー◎運営メンバー◎会員・賛助会員・法人会員  
◎資金・場所などを支援くださる方 等々

## ♪石原小学校でティスカボチャ(宇宙かぼちゃ)の種植え

調布市石原小学校に宇宙で育てたカボチャの種が実りそのカボチャの種が3粒届いた。右上の写真は宇宙飛行士、山崎直子さんの証明書で左下の写真は山崎直子さんの故郷、松戸市から送られてきたカボチャの種。

このカボチャは食べるカボチャとは種類が違うペポカボチャ(別名おもちゃカボチャ)と言い、お店に並んでる西洋カボチャよりずっと小さい。



3月17日(木)石原小学校の裏庭の「ふれあい農園」に3つの盛土を作り、1粒ずつ校長先生と「畑づくりボランティア」(代表 植戸弘さん)の人たちの手で植えられ、三角錐のようなネットキャップをはり乾燥防止と保温のため透明のビニールシートで覆われた。日本初の有人宇宙施設「きぼう」で育てたカボチャの正に希望の種である。順調に育てば4月の中旬には芽が出て7月には人工授粉が行われ、8月には実になる。(オキータ)

## ♪ご隠居さんのひとり言 「大災害、情けは人の為ならず」

3月11日午後2時46分、天神通りのわき道を家路に向かっていた。そこで、突然の揺れ!! 最近、体調がすぐれないこともあって、“めまいだ! 俺はこのまま倒れてしまう”、思わず、しゃがりこんだ。少し落ち着いて見上げると電柱が大揺れ。周囲の数人もしゃがんでいたの、地震、ということがわかった。帰って家の中をチェック。いくつかのモノが棚から落ちていたり、サイドボードの中が乱れていた以外は大きな被害なし、やれやれ。当日、京王線がとまり、近所のご夫妻も帰宅難民となり、新宿から4時間半かけて、励ましあいながら(?)、徒歩で帰宅した由。

テレビの報道で、未曾有の巨大地震と大津波であることが判明。車はもちろん、大きめの漁船や家々までも次々と流されていく映像を見て、背筋が寒くなるような恐怖心に襲われた。加えて、原発問題、度重なる余震。すぐに逃げ出せるように、夜は洋服のまま寝たこともあった。東京でこんな有様だから現地ではさぞ、言葉で表現できない状況であろう。そんな時に、電気も暖房もない避難所でのある被災者のインタビューを聞いてほんわかした。寒かったですか? との質問に、“少ない毛布の中で、家族が寄り添いあい、抱き合っただけで一晩過ごしたので暖かった”、とのこと。これは、物理的温度に加えて、家族の絆で温かったのだろう。

その後、ここ調布でも計画停電があった。あらためて電気のありがたみを思い知らされた。震災前の話だが、知人宅マンションを訪問した時、暖房がきいていて、真冬なのに子どもが短パンTシャツでゲームに興じていた姿を思い出した。

昨日(19日)、墓参に行った。電車は間引き運転、駅構内、車内とも照明は暗く暖房なし。最初は違和感を覚えたが、慣れるに従い、“これでいいのだ”、と納得した。今度のことは、食料も、エネルギーも無駄に消費しながら、私欲、我欲に走っていた日本人への神様の警告と受け止めよう。

## 【こんなご協力をいただいております】

照明機材: (株)アークシステム      マイクロホン: アツデン(株)      カメラ: (株)StudioDU  
サーバー: 国立大学法人電気通信大学、(株)アニー  
その他多くの方にご協力を頂いております。ご協力に感謝申し上げます。

## ♪FC 東京応援記 J-リーグ開幕、大災害に負けずに

3月5日(土)J2リーグ戦 第1節 我がFC東京はサガン鳥栖を相手に1-0で勝利(味スタ)。開幕戦+スカパラ、ということもあってか、2万人以上が応援に駆けつけた(99%以上青赤)。ゲームそのものは、あまり褒められたものでもないし、得点も、なんとも地味だったが、とにかく、“全勝優勝でJ1へ復帰”、という明確な目標に向けての第一歩を踏み出した。J2では各チームとも、FC東京に対しては一か八かの金星狙いか、引いて守っての引き分け狙いか、どの道、苦しい戦いが続くだろう。何はともあれ、勝ち点3をゲットしたので、“さあ、次”、と意気込んだが、第2節直前に今回の大災害。この影響で日程変更を余儀なくされ、3月末までのゲームはすべて中止。

20日には仙台市出身の今野が中心となって新宿駅前ではFC東京イレブンの義援金募金活動が行われ、240万円近く集まったとの事。義援金募金活動は、“出資をいただいている6市(府中市・三鷹市・調布市・小平市・小金井市・西東京市)の主要駅にて行う”(阿久根社長)、とのことなので皆さん、選手と触れ合いながら、楽しく貢献しましょう。

さらには、29日に「東北地方太平洋沖地震復興支援チャリティーマッチ がんばろうニッポン!」が開催されることになった。ザック Japan の欧州メンバーも勢ぞろい、迎えるJ選抜も俊輔、中澤、小野、小笠原などなど役者ぞろい、楽しみな競演だ。GKの権田がU-22日本代表の一員として、ウズベキスタン遠征に出かけるので、FC東京からの参加は今野ひとりと思われる。

欧州サッカー界でも、義援金募金やゲーム前の黙祷、カタカナ名入りユニフォームの着用など、いろいろ配慮してくれているが、圧巻だったのは欧州CLインテルvsバイエルン戦後に、元FC東京、インテルの長友が見せたパフォーマンス。試合後に7万人の観衆の前で、「どんなに離れていても心は一つ。一人じゃない、みんながいる! みんなで乗り越えよう! You'll never walk alone.」と書かれた日の丸を広げ、日本へのあつい思いを伝えていた(涙)。

そう、みんなで心をひとつに、この惨禍を乗り越えようではないか!!(調布のヨーコ)

### ♪世界が称賛する日本人気質

東北関東大地震から2週間、テレビの報道に毎日涙する今日この頃である。自分と家族が被災しながらも人の為に復興作業に向かう元自衛隊員。自分の家族が亡くなっているのに避難者のためにボランティア活動を手伝う中学生など、これこそ世界が驚きをもって称賛する“日本人気質”である。世界からは「どのような状況下においても暴動や略奪は起きない、礼儀正しく秩序に長けた国民、譲り合いの文化を持つ国」と色々な表現、事柄をとらえて報道している。この日本人気質は昔から日本人の体にしみついているもので江戸しぐさという言葉がある。

このしぐさには傘かしげ、肩ひき、こぶし腰浮かせ、うっかりあやまり、時泥棒、などがある。

前の三つは有名で解説はいらぬが、後の二つを解説すると、うっかりあやまりとは、自分が足を踏まれたのに、「すみません、こちらがうかつでした」とあやまること。時泥棒は、断りなく相手を訪問し、または、約束の時間に遅れるなどで相手の時間を奪うのは重い罪(十両の罪)にあたる。この時間の観念についてはアメリカ人が日本の事を比喩的に「日本の鉄道のダイヤで時計の針を合わせる事が出来る」と言う話がある。しかし、このような美談の陰には、この震災や原発事故を悪用して義援金詐欺や放射能の検査に来たと言う詐欺など、罪、万死に値する行為が横行するのは許せない。

(オキータ)

### <調布市民放送局ニュースが手に入ります>

- ◆図書館(本館、分館)
- ◆教育会館
- ◆調布 FM
- ◆調布市商工会館
- ◆調布市総合福祉センター
- ◆深大寺
- ◆市民活動支援センター
- ◆居酒屋『淡菜房』
- ◆ジェイコムショップ
- ◆INNO

【お知らせ】震災の影響で、3月の放送は大幅に変更になりました。  
 今後も変更の可能性があります。

## 2011年4月 番組表

＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

- ◆ 野村證券ショーウィンドー(毎週月曜～金曜 11時～12時半)
- ◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」
- ◆ 調布市観光案内所『ぬくもりステーション』(一部番組のみ)



### 調布 C A T C H J:COMにて放送 (放送日時の変更有り)

月	火	水	木	金	土	日
11:10 18:54	11:10 18:54	11:10 18:54	11:10 18:54	11:10 18:54	11:25 18:55	11:25 18:55

### テレビ番組

1日	① 京王線地下化工事 京王線の地下化まであと1年…線路の下の「今」をお送りします。	
	② だるま市 東京に春を呼ぶ深大寺のだるま市です。	
15日	③ 染地剣道会 幼稚園生から成人、年輩の方まで幅広い年代の方々が、大家族のように仲良く練習しています。	
16日	①株式会社 ケアコム ナースコールシェア日本一の会社が調布にあります。今回はちょっと変わったナースコールを取材してきました。	
	②平和フェスティバル～東部公民館～ 東部公民館で行われた平和フェスティバル	
30日	「第五福竜丸」の被ばくに関する展示、講演会が行われました。	
	③調布映画祭 2011～映画のまち情報館～	

### ラジオ番組

### 調布わくわくステーション(略称 わくステ)

調布FMにて放送 <83.8MHz> 毎週火曜日 21:30～21:45

5日	小保方忠好さん	三多摩言友会の事務局長で吃音相談室の担当者 ご本人も吃音者であり、相談室で吃音でお困りの方にアドバイスをなさっています。とてもユニークな方です。
12日	林 清子さん	調布市多摩川の葬儀社、リン MC グループの代表、林清子さんに最近の葬儀事情について、お話を伺いました。
19日	野澤 靖明さん	調布八景の一つ国領神社の「千年乃藤」、この藤は、多くの人間のドラマを見、自然災害を経験したことでしょう。国領神社の宮司さんにお話を伺いました。
26日	杉山 綾子さん	日本フィルハーモニー交響楽団の広報担当。敷居が高く感じられるクラシックですが、オーケストラの皆さんのことや、楽しい音楽会の事を教えて下さいます。

### HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

<http://www.chofu-catch.tv/>

調布市民放送局

検索

【編集後記】山河を彩り春を告げるのも自然の力、3月11日14時46分に東北関東大震災を誘発したのも自然の力。被災地の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。大自然の脅威に慄きながらも、知力と人力の輪を持って復興に向かって共に歩いて行きましょう。調布市民放送局もエールを送ります。(romi)  
 調布市民放送局では、被災地復興に役立てていただくため、メンバーのお見舞金を日本赤十字社に寄付させていただきます。

【編集・発行】調布市民放送局 [catch@chofu-catch.tv](mailto:catch@chofu-catch.tv)